Edu NEXT
特 別 講 演

DNP 大日本印刷　駿台 SUNDAI

日本の教育を本気で考える

細田 眞由美 先生・鈴木 渉 先生による特別講演

次期学習指導要領に向けた 未来志向の教育改革と次世代ICT活用戦略

事前申し込み制・無料・定員あり

対面・中継実施（要事前選択）

開催日時

2026年 11月6日 金
15:00-17:10 受付開始 14:30～

会 場 宮城（仙台）

ハーネル仙台

市営地下鉄広瀬通駅 西1出口より徒歩3分

第１部：細田先生によるご講演（50分）
第２部：鈴木 渉 先生によるご講演（30分）
第３部：講演者によるトークセッション（30分）
第４部：駿台ICT商材紹介（10分）

※ 途中10分休憩（予定）

２名の教育者による特別講演会を、東北・宮城（仙台）で開催します！

細田 眞由美 先生

日本全国各地で活躍する、教育スーパーアドバイザー。
経済産業省「イノベーション創出のための学びと社会連携推進に関する研究会」座長
経済産業省「産業界と教育現場の連携を推進するコーディネーターに関する研究会」座長
文部科学省「初等中等教育段階における生成AIの利活用に関する検討会議」委員
文部科学省 中教審「第12期中央教育審議会臨時委員デジタル教科書推進WG」委員
文部科学省 2025・2026年度「AIの活用による英語教育強化事業」企画調整委員
文部科学省 中教審初等中等教育分科会教育課程部会「外国語WG」委員

鈴木 渉 先生

宮城教育大学教職大学院教授。専門は、第二言語習得および英語教育。トロント大学オンタリオ教育研究所にてPh.D.（教育学）を取得し、宮城教育大学において英語教育・教員養成に長年携わっている。特に、小・中・高等学校における英語の学習・指導法、外国語教育の在り方について研究・実践を重ね、学校現場の英語教育にも幅広く貢献。

また、文部科学省 中央教育審議会 教育課程部会「外国語ワーキンググループ」委員を務め、国の教育課程・外国語教育政策の検討にも参画。教育現場における実践と、第二言語習得研究に基づく学術的知見の双方に精通し、これからの学校教育における英語教育の方向性について、国の教育政策と学校現場の双方の視点から発信されている第一線の研究者。

裏面でさらに詳しくご紹介
お申込みは裏面の二次元コードから

新しい学びと教育者のコミュニティー！
次期学習指導要領を見据え、教育の未来をともに考える講演会！

細田 眞由美 先生 ご紹介

さいたま市教育長を歴任。現在は、全国自治体の「教育政策プロデューサーやアドバイザー」、教育デジタル化推進を中心に幅広く活躍。

東京大学公共政策大学院講師・兵庫教育大学客員教授。これまで埼玉県立高等学校英語教諭、埼玉県ならびに、さいたま市教育委員会、さいたま市立大宮北高等学校校長を経て、2017年6月より2023年6月まで、さいたま市教育長を務める。文部科学省中央教育審議会初等中等教育分科会臨時委員、経済産業省産業構造審議会教育イノベーション小委員会委員、国立教育政策研究所評議委員会評議員、スポーツ審議会委員、日本ユネスコ国内委員会委員、などを歴任。

著書に、ベストセラー『世界基準の英語力（時事通信社）』はじめ、『コロナ禍の学校で「何が起こり、どう変わったのか」』(東信堂)、『地域スポーツ政策を問う 新しい地域スポーツへの挑戦』(ベースボール・マガジン社)など。

鈴木 渉 先生 ご紹介

小・中・高の学びの接続、外国語を学ぶ本質的意義、指導内容や学習評価、AI・デジタル学習基盤の活用など、これからの英語教育をめぐる重要な論点について専門的な知見を提供している。研究と実践、そして国の教育政策をつなぐ第一線の英語教育研究者である。

研究テーマは、インプット、インタラクション、アウトプット、フィードバックである。研究成果は、Language Learning, Language Teaching Research, Language Awareness, Modern Language Journal, System, TESOL Quarterly などの主要国際学術雑誌に掲載されている。

主な編著書に、『実践例で学ぶ第二言語習得研究に基づく英語指導』（大修館書店、2017年）、『小学校英語のためのスキルアップセミナー―理論と実践を往還する』（開拓社、2019年）、『Languaging in Language Learning and Teaching: A Collection of Empirical Studies』（John Benjamins、2020年）、『外国語学習での暗示的・明示的知識の役割とは何か』（大修館書店、2021年）、『小・中学校で英語を教えるための必携テキスト―コア・カリキュラム対応 改訂版』（東京書籍、2022年）などがある。

小・中学校の検定教科書『New Horizon Elementary English Course』（東京書籍）、『New Horizon English Course』（東京書籍）の編集委員も務めている。

学校現場で活用できるICTサービスの紹介

モモスタ ｜ ELSA ｜ おぼえるん ｜ テンサクさん

こんな人におすすめ

- 次期学習指導要領への対応を検討している
- 英語を専門として教えている
- AIを含めた教育DXの最新動向を知りたい
- ICT活用をさらに推進したい

駿台ICT教育プロジェクト（事務局）

金田 070-2654-4327　受付：平日10:00～17:00

Mail：ictdesk@sundai-net.jp

お申込みはこちら

申込期限

2026年11月5日（木）

二次元コードからお申込み